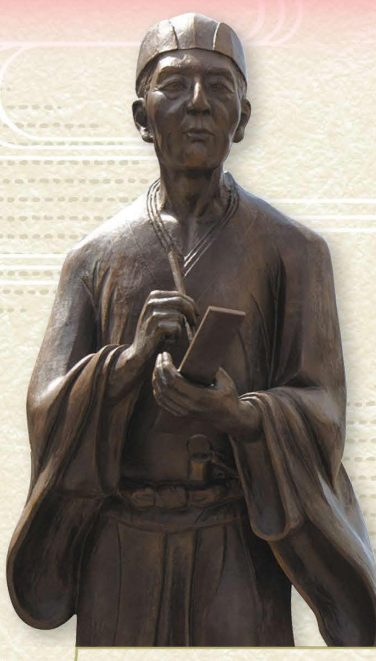




俳句のまちあらかわ フォト俳句コンテスト

受賞作品発表

松尾芭蕉や正岡子規など多くの俳句を詠み、区内各地に句碑が建立されている俳句ゆかりの地である荒川区は、「俳句のまちあらかわ」として、俳句文化の裾野を広げる活動に取り組んでいます。今回、この取り組みの一環として、「俳句」と「写真」を組み合わせた「俳句のまちあらかわフォト俳句コンテスト」期間／令和3年10月1日～令和4年1月14日を実施し、区内外から合わせて1679句の素晴らしい作品が集まりました。ここでは、一般の部・こどもの部、課題写真の部（課題写真に対して俳句のみを募集）の受賞作品を発表します。

企画・制作／東京新聞広告局
主催／荒川区 後援／俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会

選者紹介

対馬 康子氏
俳人
現代俳句協会副会長
国際俳句交流協会理事

堀田 季何氏
俳人
現代俳句協会幹事
「楽園」主宰

佐々木 忠利氏
俳人
荒川区俳句連盟会長
荒川区文化総合講座俳句講師

こどもの部

冬の空
美しき富士
あはれなり
荒川区立
第三瑞光小学校六年
小島悠晴

どんぐりが
げんきに歌う
ふつてみて
荒川区立
第三瑞光小学校二年
平井千陽

ばちんばちん
なわとびとべた
びゅんたつたつ
朝生 紗彩

岩の上
雪が積もって
エベレスト
水 downstream

雪の中
都電が走る
未来へと
荒川区立
瑞光小学校五年
渡邊 悠太

てつげんの
ゆげの向こうに
笑顔あり
荒川区立
瑞光小学校六年
岡野 咲和

水仙の
香りに人々
起居あり
荒川区立第七瑞光小学校五年
渡邊 悠太

だいすきな
にじをすべるよ
がたんごとん
しみずりつ
東田 華里わんぱく保育園

揺れ動く
冬の夕焼け
観覧車
荒川区立瑞光小学校六年
小林 千愛

一般の部

煌煌と
隅田川駅
星月夜
佐藤 慶夫

混乱期
手添え地蔵に
連翹花
安田 美佐代

望天使の
翅のさ迷う
寒銀河
小湊 こずく

受験票
棄てて寝転ぶ
丘の梅
柿 彦

悠久の
時の重さよ
淑氣満つ
伊藤 一男

池の汝よ
冬青空へ
飛び立たん
田中 礼子

一行の
生の空白
息白し
森川 雅美

いねとか
気にしてないよ
都鳥
加那屋 ことあ

黒門の
黒きたすあと
黒あげは
佐藤 慶夫

佐々木 忠利選

佳作

どんぐりが
かくれているよ
みつけた
荒川区立
第三瑞光小学校二年
吉田 希叶

堀田 季何選

佳作

冬の雨
月面みたいな
足跡だ
荒川区立
第七瑞光小学校五年
福地 真士

対馬 康子選

佳作

冬の朝
さむくてあつた
僕の席
荒川区立
第三瑞光小学校六年
A・B・C

佐々木 忠利選

佳作

夕闇の
光と風上
秋惜しむ
茂木 尚美

堀田 季何選

佳作

この道は
いつか来た道
秋深し
三浦 靖男

対馬 康子選

佳作

ひな壇に
少し届かぬ
小さな手
水幡 忠文

佐々木 忠利選

佳作

向日葵に
太陽あたって
日が二つ
荒川区立
第七瑞光小学校五年
川端 幸生

堀田 季何選

佳作

異世界に
迷い込んだ
二匹の鯉
荒川区立
瑞光小学校五年
千葉 司貴

対馬 康子選

佳作

隅田川
塾の帰りに
ゆきうさぎ
荒川区立
瑞光小学校五年
橋 鋼真守

佐々木 忠利選

佳作

初空や
仁王の巨き
菓草履
牧 やすこ

堀田 季何選

佳作

夕ワマンも
古刹も抱いて
初御空
克

対馬 康子選

佳作

図書館の
句集の表紙
野分あと
茂木 尚美

佐々木 忠利選

佳作

放課後の
教室一人
日向ぼこ
荒川区立
第三瑞光小学校六年
ママン

堀田 季何選

佳作

冬にでも
街を変えてく
勇者達
荒川区立
第三瑞光小学校六年
B224

対馬 康子選

佳作

電線で
丸まっていた
冬の鳥
荒川区立
第七瑞光小学校四年
竹中 咲希

佐々木 忠利選

佳作

水音の
心慰む
春の朝
櫻井 祥希

堀田 季何選

佳作

いつまでも
こうしていたい
雪つづけ
チーム 米俵

対馬 康子選

佳作

神域の
花梨祈りに
太りゆく
半片

課題写真①

あらかわ遊園

区内唯一の区営遊園地。観覧車などが新しくなり、令和4年春にリニューアルオープン予定です。

夜だけの七色の虹をかけに行こう
遠くまで飛べない冬の観覧車
遊園地前に降車のヤツケの子
ジョバンニのすつ毛天狼湯さきる
初恋と灯りすばゆい臘月

李 楠美
森川 雅美
川越のしゅび
せんぶく
稲葉 育恵

課題写真②

夕やけだんだん

谷中ざんざへとつながるこの階段からは美しい夕やけを眺めることができます。

太陽を地球が食べる夕焼かな
山頭火も子規も来た坂秋夕焼
立ち止まる夕やけだんだん懐手
夕焼けの都会を潜る坂の道
語尾ずつと星を進ひかけ焼茅屋

三田 忠彦
鈴木 しおり
伊藤 淳
植田 也風
ぐ

課題写真③

もんじゃ焼き

かつて多くの駄菓子屋があった荒川区内にはもんじゃ焼きの店舗がたくさんあります。

あら玉のもんじゃのへらの弾みたる
自転する春にもんじゃの焦げる音
もんじゃ食ひ子の本音聞く夜の秋
社会的包摂もんじゃ焼きに餅
湯気香るもんじゃでめる秋祭り

伊藤 淳
森川 雅美
水幡 忠文
山本 博幸
泰平 崇

課題写真の部入選